

花育リポート 新潟市内で行われた様々な花育活動をご紹介します。



花びらが変身

こども創造センター 「花びら染めでコースターをつくろう」

2014年3月9日

「春花・舞花」開催期間中に、こども創造センターで行われたイベントです。食育・花育センターで展示が終わった鉢花の 花びらや葉を使って、簡単な染物を行いました。ビニール袋に花びらをひとつかみと、酢水、白い布を入れてしばらくも むと、自然なやさしいピンク色に染まります。そのまま持ち帰って、家で洗って乾かすとコースターの完成です。









小さい子どもでも楽しめます。

花びらを手のひらいっぱいに。

手でモミモミするのが楽しい!

進級記念は花育体験

根岸ひまわりクラブ ハーブやスパイスを使ったクラフト製作

2014年3月15日 花育マスター: 難波真寿美さん

小学 1~3 年生の児童とその保護者の約30名が、進級の記念品としてハーブやスパイスを使ったクラフトを製作しま した。いろんな形や香りのハーブやスパイスをレイアウトして貼り付け、最後に額に入れると、立派な作品が完成! 素 材選びからデザインまで、それぞれの個性を活かしたものができあがって大満足の様子でした。









発想が大事です。

ハーブやスパイスがたくさん! 選ぶだけでも楽しい時間です。

名前をあしらったデザイン。世 界でひとつのオリジナルです。





落花生はどこに実ができるのかな?

鬼が登場すると、みんな大興奮!

ました。



最後は鬼と仲良く記念撮影

2/1 に節分イベントを開催しました。「節分ってなあに?」と「落花生のおはなし」で行

事の成り立ちや、落花生の不思議について楽しく学んだ後に、主役の鬼が登場。こわい顔

の鬼にびっくりしながら「鬼は外!福は内!」と元気いっぱい豆まきをして春の訪れを祝い



新潟の春を彩る花絵の制作は市民団体「にいがた花絵プロジェクト」が行って います。球根育成のために摘まれてしまう花を使うこの活動は全国各地にも広 がり、使われる花の数はなんと約80万本!生産者へのエールや地域活性にも役 立っています。今年のメイン花絵は4/29に新潟駅南口中央広場で開催されます。



生産者の畑で花を摘みます。



ボードに花を挿していきます。



2013年のメイン花絵はトキでした。